

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2016年2月

VOL. 112

今年の2月は、  
1日多い  
そうですね。

豊中市議会議員  
無所属

## かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆ 議会運営委員会視察報告 ～更なる議会改革を目指して～ ◆

##### ～委員会のインターネット中継～

###### <千葉県我孫子市議会>

我孫子市議会では、平成23年9月定例会から委員会でのインターネット中継を開始しました。

###### (特徴)

###### ①安価で簡易な機材を活用

- ・操作の簡易性を重視し、タッチパネル式のモニターを採用  
(操作は全て議会事務局職員が担当)
- ・導入経費は5年リース(90万5千円/年)で**452万5千円**、  
管理委託料や保守点検等の固定経費は**69万8千円/年**

###### ②一定量のアクセス件数

- 平成26年 生中継7286件、録画13628件
- 平成27年 生中継6162件、録画8695件  
(平成27年は1月から9月までの合計)

豊中市議会での委員会審議の傍聴は別室でのモニター傍聴で、画質も音質も劣悪です。また、本会議ではネット中継が実施されていますが、人件費や委託料が高額すぎるため、本会議でのネット中継手法の見直しと委員会でのネット中継の導入を早急にすべきです！！

##### ～代表質問での一問一答方式～

我孫子市議会では、傍聴者やインターネット中継の視聴者から一括質問方式は分かりづらいとの指摘を受け、代表質問の一問一答方式を導入しました。

傍聴者やインターネット中継の視聴者にとって質疑の内容が明確になったとの評価が得られており、それほどのコストもかかりませんし、早期実現を目指します！！

##### (その他にも・・・)

- ・議会だよりでの質問者の名前の記載
- ・賛否が分かれた採決結果の名前の公表
- ・本会議や委員会での市長等への反問権付与

審議の活性化、緊張感の向上、議会の見える化の推進を目的に導入すべきです！！

##### ～タブレット端末の導入～

###### <東京都中野区議会>

中野区議会では、本会議や委員会等で使用する資料のペーパーレス化を図ること、議員への情報伝達を FAX からメールに切り替えることを目的にタブレット端末を使用した『区議会情報伝達システム』を導入しました。

###### (特徴)

###### ①議員・議会事務局職員に iPad を貸与

各議員(試行的に議会運営委員会所属議員)及び議会事務局職員(局長・次長・議事調査担当)に、iPad を貸与し、議会内に無線 LAN 環境を整備

###### ②資料のPDF化で紙の使用抑制

各所管部局は委員会等で使用する資料を PDF 化し、クラウドサービス上にアップ。各議員はタブレット型端末からクラウドサービス上の資料を入手

###### ③費用対効果が検討課題

初期コストは iPad 購入費用約80万円、クラウドサービス設定費用31500円、無線 LAN 環境整備費約222万円とクラウドサービス利用料約15万5000円/年

(現在は試行段階で、紙媒体での資料を求める議員やタブレット端末やノートパソコンを持たない議員も存在し、これらのデジタル媒体の活用が本格化するの、もう少し先になるかも知れないとのこと)

資料のデジタル化は業務効率の向上、ペーパーレス化による環境負荷の低減につながると思います。

各議員にタブレット端末やノートパソコンを無償貸与する必要はないかと思いますが、議会内における無線 LAN の環境整備や資料の PDF 化は検討すべきです！！



視察で学んだことを豊中市政の発展、市民生活の向上に確実に活かしていきたいと考えています。是非、皆さまのご意見やご感想をお聞かせ下さい。

# ◆ 会派視察報告！！～他市には先進事例がいっぱい～ ◆

新しい会派になっても各地の先進事例を学ぶべく、積極的に足を運んでいます。  
その視察内容について、しっかりと皆さまにご報告し、市への提言にも努めて参ります。

## ～おいしい給食への探求心～ 『おいしい給食推進事業』

＜東京都足立区＞



東京都足立区では平成20年度から「おいしい給食日本一」を合言葉に、『おいしい給食基本理念』に沿った様々な取り組みをしています。

（特徴）

### ①栄養士の全校配置

各学校で独自の給食を提供するため、栄養士を全校配置

### ②レシピ集の作成

家庭でも手軽に料理ができるように、小中学校で提供されている給食のレシピ集を作成（現在、約150メニューが掲載）

### ③レシピ本の販売

平成23年にレシピ本の販売を開始し、平成25年までに**77000部**発行（印税は子どもたちの給食に還元）

### ④あだちベジタベライフ～「野菜の日」給食の実施～

区全体で健康寿命を延ばし、生活習慣病を予防するため、野菜の摂取を促進しており、学校給食でも毎月1回旬の野菜を使った「野菜の日」給食を実施

### ⑤自然教室の実施(全ての中学1年生が参加)

新潟県魚沼市と都市提携を結び、全ての中学一年生が、毎年、魚沼市に泊まり込みで行き、農業体験をするなど生産者との交流を図り、実際に収穫されたお米は給食で実食

### ⑥調理業務の民間委託で経費の大幅削減

・全校で調理業務を民間委託(現在22社に委託)  
・委託料は一枚あたり約2000万円(全校で約20億円)  
(調理業務の民間委託化で、一枚あたり約1000万円の経費削減、全校で年間約10億円もの経費削減を実現)

（驚くべき残菜率）

・昨年度の足立区の平均残菜率は、小学校が**3.1%**、中学校が**7.1%**、全体平均が**4.6%**と極めて低い！！  
・給食時間を楽しんでいる小学生は**97%**、中学生は**82%**と非常に高い！！

足立区の学校給食に対する取り組みは、豊中市に比べかなり先進的に感じました。学校給食の残菜率の抑制、子どもたちがおいしいと感じる給食の提供、楽しいと感じる給食時間の提供、経費の削減などを実現するためにできることから着実に実施していくべきと痛感しました。

## ～新たな子育て支援と健康増進ツール～ 『予防接種サポートシステム』

＜東京都練馬区＞



東京都練馬区では今年度からインターネットを通じて、区民の予防接種の日程を管理するサービス「予防接種サポートシステム」の運用を開始しました。

（特徴）

●パソコンやスマートフォンで接種を受ける人の生年月日等を入力すれば、接種期限、間隔、回数など、一人ひとりにあった接種スケジュールを自動で作成

●接種忘れの防止に接種日を事前にメールで通知

●システムの導入経費は、初期費用135万6千円、運用経費165万7千円/年

●システム導入から約半年でシステムへの登録者数が、4436人に急増

昨年の12月議会でも提案しましたが、豊中市の実情や市民ニーズを調査するとともに、関西地域ではこの自治体も導入されていないこのシステムを子育て支援や健康増進のツールとして、費用対効果も含めて研究し、是非、豊中市でも導入してもらいたいものです。

## 豊中市議会 3月定例会の予定

◆本会議(初日) 2月25日(木) 午後1時から

◆本会議(代表質問・個人の質問) 午前10時から  
3月3日(木)、4日(金)、7日(月)

◆各常任委員会(予算審議) 午前10時から

3月10日(木)、11日(金)、15日(火)、16日(水)

◆本会議(最終日) 3月24日(木) 午後1時から

※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

インターネット中継配信中！！  
神原の代表質問は3日の予定  
ぜひ、ご視聴下さい！！

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日 HP で更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

